

- ・2面…もうすぐ始まりますブックスタート
- ・3面…初夏の水辺に出かけよう

特集(4・5面)…それは資源になりませんか?



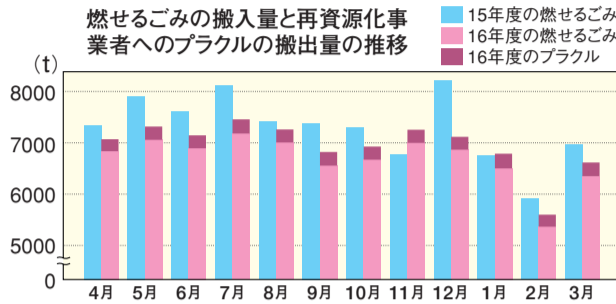
●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 101,000部(毎月1日・15日発行)



暮らしの中に取り込めています

プラクルの収集が始まって、燃せるごみは半分以下になりました。プラクルは1回出さないといけない袋でいっぱいになってしまいがちですが、考えると、それだけごみの中のプラクルが多かったということなのでしょうね。洗わなければ出せないプラクルは食器を洗うときに一緒に洗っています。一年経って、暮らしの中で自然に分別していますよ。

ごみ減量化婦人の会
福田公子さん



一年間で約七千トンの「燃せるごみ」を削減 みんなの力で減っています。

◎一年間で約七千トンの「燃せるごみ」を削減

一世帯、一か月あたり約六・二キログラム減
平成十六年度に環境事業センターに運ばれた「燃せるごみ」の量は八万二千八百八十トントでした。平成十五年度の八万七千六百五十五トントと比べると、一年間で七千三百七十四トンの燃せるごみが減りました。これを四月一日現在の世帯数、九万八千六百三十四で割ると、一世帯一か月あたり、約六・二キログラム減ったことになりました。
一年間で二千七百八十三トンのプラクルを資源へ
平成十六年度にリサイクルプラザから再資源化事業者へ搬出した「プラクル」の量は二千七百八十三トントでした。燃せるごみと同様に四月一日現在の世帯数

プラクル(プラスチック容器包装)の資源化収集がスタートして一年。市民のみなさんのご協力により、平成十六年度の「燃せるごみ」が前年度に比べ重さで約七千ト、率で約八%減りました。これは、プラクルの資源化収集に加え、分別収集により、環境にやさしい暮らしへの意識が向上し、「ごみを出さない」という意識が高まったためと考えられます。
日ごろの小さな試みで、まちの環境、そして、地球の環境が良くなります。これからも分別収集にご協力ください。
◆問い合わせ先 資源循環課(内線2240)



減ったこと、実感しています

環境事業センターでピット(上写真)のごみをクレーンでつかむなど、ごみの焼却にかかわる仕事をしています。プラクルの収集が始まる前と比べ、ごみの量が減ったと実感しています。多いときは、収集車がごみを降ろす入口までごみがありましたからね。高さにするとそれまでの三分の一くらいは減ったのではないのでしょうか。

環境事業センター
柏木一仁 技師



アンモニアの原料になりました

昨年度、平塚市から出たプラスチック容器包装は、川崎市にあるわたしたちの工場に運ばれ、アンモニアをつくる原料になりました。分別初年度でありながら、良い品質のプラスチック容器包装が届きました。アンモニアからはアクリルやナイロンといった繊維もできますので、衣服などになり、みなさんの身近なところに戻っていきますよ。

昭和電工(株)
平倉一夫さん



リサイクルプラザで選別しています



リサイクルプラザ(愛称:くるりん)
四之宮7-3-5/☎51-5301

市内で収集した缶、びん、ペットボトル、プラクルは四之宮にあるリサイクルプラザに運ばれます。昨年4月にオープンしたこの施設では、これらの収集物を資源にするための中間処理をしています。
また、施設内には見学者コースや、環境学習などに利用できるスペースもあります。

(地図などの詳細は5面)



赤ちゃんとのかけがえのない時間を応援

もうすぐブックスタート



今年九月、市で「ブックスタート」が始まります。ブックスタートとは、地域に住むすべての赤ちゃんに保護者にメッセージを伝えながら絵本を手渡す運動で、地域での子育て支援として全国的な広がりを見せています。

◆問い合わせ先 中央図書館(☎31-0415)



赤ちゃんに絵本を読んで聞かせてあげることで、楽しい時間が広がります。

「ブックスタート」はこんなこと

赤ちゃんの心や言葉をはぐくむためには、優しく語りかけてあげることが大切です。また、赤ちゃんに向き合うひとときは、大人にとっても心安らぐ楽しい時間になります。

間もなく始まるブックスタートは、絵本を介してそんなかけがえのない時間を持つことを応援する取り組みです。市では、四、六か月の赤ちゃんに保護者の方に、図書館職員や市民ボランティアが読み聞かせの方法を説明しながら、絵本などの入ったブックスタートパックをプレゼントします。

赤ちゃんに絵本の集いは間もなく終わりに。絵本の楽しみ方を紹介する「赤ちゃん絵本の集い」は、九月までに残る回を開催し終了します。平

成十七年三月以前に生まれた五、六か月の赤ちゃんは「赤ちゃん絵本の集い」にご参加ください。

▽次回開催日 5月26日(木) 午前10時～正午。詳しくは中央図書館にお問い合わせください。▽対象 市内にお住まいで開く「すくすく子育て教室」の中でも開催します。日時などは、保健センター(☎34-0311)にお問い合わせください。

ブックスタート ボランティア募集

これから始まる「ブックスタート」をお手伝いしていただける、絵本と赤ちゃんが大好きな市民ボランティアを募集します。▽対象 市内にお住まいで講習会の全日程を受講できる方

▽講習日程 6月15日(水) 午後2時～4時、6月22日(水) 午後1時30分～3時30分、7月2日(土) 午後2時～4時、8月25日(木) 午前10時～正午

市民活動

市民活動課にご連絡ください。▽対象者 市内に活動拠点を置く5人以上の団体、または個人

▽対象活動 青少年育成、地域社会、スポーツ・レクリエーション、社会福祉、教育などの継続的な公益性のある活動

補助金や共済制度で応援します！ 中小企業

市では、様々な制度で中小企業を支援しています。中小企業を営業者の方は、ぜひ、ご利用ください。

▽対象 市内で1年以上継続して事業を営み、市税を完納している中小企業

お問い合せは、工業労働課(☎35-8109)へ。

◆退職金共済制度 中小企業で働く従業員のための退職金共済制度です。掛け金の助成や税法上の特典があります。金融機関にお申し込みください。

◆技術者研修事業補助金 製造業を営む中小企業に県産業総合研究所などの技術者研修に技術者を派遣す

る費用を補助します。◆ISO認証取得補助金 ISO一四〇〇一などを認証取得した際に支払った経費の一部を補助します。

市民活動センター

様々な市民活動を支援するため、会議室や打ち合わせスペース、印刷機などの機材、ロッカーなどをお貸しします。

◆問い合わせ先 市民活動センター(☎21-7534)

活用方法をまとめました 旧横浜ゴム製造所記念館

国の登録有形文化財に登録され、今は解体・保管されている旧横浜ゴム平塚製造所記念館の活用方法を、「活用検討ワークショップ」を開いて検討し、冊子にまとめました。

この冊子は、公民館や図書館にあるほか、市のホームページ「歴史と文化財」のページでご覧いただけます。

◆問い合わせ先 社会教育課(☎35-8124)

市長が行きます あなたの会議

学びトーク

市民グループ 募集

市民グループのみなさんが開く会議などに市長が出席します。市長と一緒に福祉、環境、教育など、まちづくりについて意見交換しませんか。◆日時 ①7月1日(金) 午後1時30分～4時30分 ②7月21日(木) 午後1時30分～4時30分 ※左の時間のうち ③8月3日(水) 午後1時30分～4時30分 2時間以内 ④8月22日(月) 午後1時30分～4時30分

市議会を傍聴しませんか

◆問い合わせ先 議会事務局(☎21-8791)

まちづくりの主役は市民です

自治基本条例策定検討職員プロジェクトチームに聞きました

「住んでいてよかった」、「これからも住み続けたい」と思えるまち。そんな平塚市をつくらっていくためにはどうしたらよいでしょう。まちづくりには、市民のみなさんが独自に取り組めるものや、市民と行政と一緒に取り組んだ方がよいものなど、様々なものがあります。住みよいまちをつくらっていくためには、市民、行政、議会が適切な役割分担のもとに協力しながら歩んでいくことが大切です。



自治基本条例 Now(14)



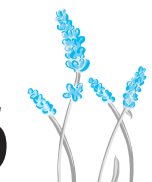
行政の立場から条例文案を検討するのが職員プロジェクトチームの役割です。

まちづくり政策室(☎21-9618)

◆第1回臨時会(提案説明、採決) 5月17日(火) ◆6月定例会 ▷本会議初日 6月3日(金) ▷本会議(総括質問) 6月14日(火)～17日(金) ▷常任委員会 6月20日(月)・21日(火) ▷本会議最終日 6月27日(月) 開会は午前10時の予定です。会議は原則としてどなたでも傍聴できます。定例会本会議の様子は、ケーブルテレビSCNの湘南チャンネル(2ch)で生中継します。

臨時会と6月定例会を開会します

ポピー、ラベンダーが見ごろに。初夏の水辺に出かけよう



「馬入・光と風の花づつみ」で、ポピーやラベンダーが見ごろを迎えます。初夏の風が吹き始めた相模川の岸辺「馬入・光と風の花づつみ」にどうぞ、お出かけください。

◆問い合わせ先 水政課(内線2784)



ポピーの花摘みも馬入ふれあい花まつり

毎年、この時期になると一面に花のじゅうたんが広がる「馬入・光と風の花づつみ」。今年は、ラベンダーの淡い紫やポピーの赤・白・ピンクのほかに、カリフォルニアポピーの「黄色」や、矢車菊の「青」など、色とりどりの花が楽しめます。



お届けします「海の幸」。魚まつり朝市

5月29日(日)

その日の朝に水揚げした新鮮な地の魚や、日本全国から集まる旬の魚を格安で提供します。楽しいイベントもいっぱいです。

平塚市民センターへ、おいでよアミーゴ

マツケンサンバ スペシャルコンサート

▷日時 9月10日(土)午後2時・午後6時
30分開演(2回公演)
▷会場 市民センター
▷入場料 S席6,000円、A席4,500円、B席3,000円(全席指定)
※チケットは5月29日(日)午前10時から市民センターで先行発売するほか、5月31日(火)から山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器、梅屋サービスカウンター、湘南リビング新聞社、サクラ書店OSC湘南シティ店などで販売します。

☎文化財団(☎32-2237)

会場は馬入ふれあい公園 おもしろリサイクルフリーマーケット

不用になった衣類や雑貨など、まだまだ使える品物を通して楽しいふれあいが生まれます。

※正午までの降水確率が50%以上の場合は、6月4日(土)に延期
▷会場 馬入ふれあい公園 中央広場
▷日時 5月28日(土)午前9時～午後3時



話題を追って 市民豆ルポ



レポーター 吉野 重和さん (市政モニター)



地域力の結集

やわた子ども村が開村

4月20日、八幡小学校校舎内の一角に、待ちに待った「やわた子ども村」がオープン。小学校の教室が学童保育などの目的で地域に開放されたのは、今回が初めての試み。今後の活動が注目されています。

この日は、村がある八幡小学校の開校記念日でもあり、村長の高橋文男さんを訪ね、お話を伺いました。

やわた子ども村が盛大にスタートした四月二十日、初代村長の高橋文男さんを訪ね、お話を伺いました。

象にした「やわたひろば」と、学童保育の「やわたのいえ」の設置に至ったそうです。

「いつかは、お年寄りにも気軽に来てもらえたら」と、夢を語ってくれた村長さん。

地域の熱意が子どもたちに伝わり、立派な大人に成長してくれることを願っています。

子ども村設置の動きは、昨年二月に実施したアンケートが発端だそうです。放課後や休日に居場所のない子どもたちがいることがわかり、地域で育てる構想が膨らみました。

「各団体の役員は役割を越えて、そして地域の方たちも、子どもたちのために自分には何ができるのか真剣に考えてくれた成果」と、成功の秘けつを教えてくださいました。

「あつち」は、お年寄りにも気軽に来てもらえたら」と、夢を語ってくれた村長さん。

地域の熱意が子どもたちに伝わり、立派な大人に成長してくれることを願っています。

参加募集 市民と大学生の里山再生プロジェクト

ご家族で里山の自然を体験しませんか。市西部の豊かな自然が残る丘陵地を、大学生と一緒に里山としてよみがえらせましょう。

▷日時 6月5日(日)午前10時～午後3時
▷参加方法 土屋の「里山体験フィールド」に現地集合 ※案内図を差し上げますのでお問い合わせください



▷日時 6月5日(日)午前10時～午後3時
▷参加方法 土屋の「里山体験フィールド」に現地集合 ※案内図を差し上げますのでお問い合わせください

湘南ひらつか七夕まつり 織り姫コンテスト

七夕まつりを彩る「織り姫」誕生の瞬間に立ち会いませんか。人気ゲストが出演する「歌のステージ」や、豪華賞品が当たる抽選会も開催します。

▷日時 6月5日(日)午後0時30分開演
▷会場 市民センター
▷歌のステージ出演 はなわ(上写真)、オードリー、CEL-DE-KAIRO
※入場には整理券が必要です。整理券は、当日午前8時30分から市民センターでお配りします

☎商業観光課(☎35-8107)

市役所1階市民ホールが会場です。

相談会を開催します

◆不動産鑑定士による相談 ▷日時 5月31日(火)午後1時～4時 ▷内容 不動産の売買、賃貸、相続など
◆国・県・市合同相談会 ▷日時 6月7日(火)午後1時～4時 ▷内容 法律(相続、不動産売買など ※予約制)、人権(家族のこと、いじめなど)、国税、社会保険(年金の計算、給付など)、登記、行政相談(国・県・市への要望、意見など)

◇問い合わせ先 市民情報・相談課(☎21-8764)

◆不動産鑑定士による相談 ▷日時 5月31日(火)午後1時～4時 ▷内容 不動産の売買、賃貸、相続など
◆国・県・市合同相談会 ▷日時 6月7日(火)午後1時～4時 ▷内容 法律(相続、不動産売買など ※予約制)、人権(家族のこと、いじめなど)、国税、社会保険(年金の計算、給付など)、登記、行政相談(国・県・市への要望、意見など)

それは資源になりますか？

本当は「ごみ」ではないかもしれません。

吸い殻が入ったペットボトル、中身が入ったままの缶やびん。分別収集により、リサイクルが進む一方、ルールやマナーが守られていないために、資源にならずにごみとして処理しなければならないものがあります。混ぜればごみ、分ければ資源です。ごみや資源の出し方をもう一度、確認してください。

◆問い合わせ先 環境業務課(21-8796)



ちょっと気をつけると、資源になるものがあります。

資源になります。捨てないで

「燃せるごみ」の中に資源になるものは混ざっていません。少し手を加えたり、普段から気にかけたりすれば、ごみに捨てずに済むものがあります。家のごみ箱の中をちょっとのぞいてみて、資源にできるものがないか探してみましょ。

ルールを確認！混ぜないで

「燃せるごみ」であるはずの洗面器やプラスチック製のおもちゃが「プラクル」として出されていることがあります。また、「プラクル」の中にペットボトルが混ざっていることもあります。このように、資源再生物の中にごみが混ざっていたり、違う資源再生物が混ざっていたりすると資源にするまでの処理に時間がかかったり、処理機器が故障する原因になったりします。知っているはずのルールでもう一度確認してみましょ。

きれいにすれば、資源です

せっかく、資源再生物に出されても、汚れていたり、中身が入っていたりすると資源として再生できない場合があります。良質な資源に生まれ変われるよう、中身を取り除けるだけ、汚れを落として出しましょ。

◆出せるのはこのマークのものだけ
プラクル資源化収集年。確認しよう。正しい出し方
プラクルとして資源化収集できるのは、このマークがあるプラスチック容器包装だけです。出す前にこのマークがあるかどうかを確認し、下表のとおり、出して下さい。
◆このマークが混ざって出されてはなりません。
このマークが無いものはプラクルとして収集できません。プラスチック製であってもプラクルの中に次のようなものを混ぜないでください。
▽洗面器 食器 じゅうたん、ピデオ テーブルカセット テープのケース、パケツ、ホース、下敷き
これらを捨てる時は燃せないごみとして出して下さい。

- ### ●プラクルの出し方
- 1 中身を食べる使い切る
 - 2 汚れを取る
 - 3 ビニール袋に入れる
 - 4 資源再生物集積所に出す
- ▽残りかすがある場合は水でゆすいだり、ふき取ったりして汚れを取る
- ▽ペットボトルと同じ収集日に出す(午前7時から8時30分まで)

少しの工夫で資源になります。毎日のこと、未来のこと、大切なごみの分別を考えてみましょう。

チューブ類	容器類	ペットボトルラベル	おもちゃ	紙箱	牛乳パック	プラクル
 ×	 ×	 ×	 ×	 ×	 ×	 ×
プラクル	プラクル	プラクル	プラクル	燃せるごみ	燃せるごみ	燃せるごみ
切って、中をふき取ればプラクルとして出せます。	中身を空にし、それぞれの指定日に出してください。	ペットボトルのラベル、ふたはプラクルとして出してください。	マークのない小型のプラスチック製品は燃せないごみに。	紙箱など、名刺サイズより大きな紙は紙袋に入れて古紙に。	洗って切り開き、乾燥させ、資源再生物に出してください。	マークがあるものはプラクルとして出してください。

きれいにすれば、資源です

ルールを確認！混ぜないで

資源になります。捨てないで

行こうよ！みんなでリサイクルプラザ



再生家具の提供あり、落語会あり
6月11日土は「くるりんまつり」

「粗ごみ」として出された家具を生きがい事業団の会員のみさんが丹念に修理再生しています。
「第一回くるりんまつり」を開催します
六月十一日(土)、リサイクルプラザ(愛称「くるりんまつり」)を会場に「第一回くるりんまつり」を開催します。落語会や木工教室などを楽しみながらリサイクルについて考えてみませんか。
お問い合わせは、リサイクルプラザ(51-5300)へ
☆リサイクル落語会&オカリナヒーリングコンサート
循環型社会であった江戸時代を背景に、リサイクルをテーマとした落語を二席披露いたします。また、心をやすすオカリナヒーリングコンサートも開催します(参加自由)。
▽時間 午後2時~3時30分
▽出演 楽志亭亭生さん(落語)、シャッキー飯田さん(オカリナ)
☆木工教室
「角いぞ」をつくる木工教室を開催します。
▽時間 午前9時~正午
▽講師 生きがい事業団会員
▽対象 市内にお住まいの中学生以上の方
▽定員 12人(抽選)
▽費用 一千元

▽締め切り 5月31日(火)
▽申し込み方法 往復はがきに「木工教室参加希望」と記載のうえ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、リサイクルプラザ(〒254-0014四之宮7-13-5、51-5300)へ
☆再生家具の提供
市民のみならず粗大ごみとして出した家具で、再利用できるものを修理再生し希望する方に抽選で提供します(有料)。
公開抽選は展示最終日の六月十一日(土)午後三時三十分から「くるりんまつり」会場で開催します。
▽提供個数 約50個
▽展示期間 6月1日(水)~11日(土)午前9時~午後4時、11日は正午まで、土・日曜日にもご覧いただけます。
▽費用・引き取り 修理費程度をリサイクル協力金としていただきます。配達は自費です。引き取りは当選者各自で。
▽申し込み方法 往復はがきに「木工教室参加希望」と記載のうえ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、リサイクルプラザ(〒254-0014四之宮7-13-5、51-5300)へ
☆提供される家具は、展示期間中、市のホームページ「環境とごみ」のコーナーで紹介いたします(ホームページからの申し込みはできません)。
会議室・研修室など、土日曜日にも利用できます。
リサイクルプラザの西側は環境の啓蒙部門です。ここでは、研修室や会議室、体験室があり、環境学習ができます(左写真参照)。年末年始を除き、土・日曜日、祝日も利用できます。電話 51-5300 で空き状況を確認の上、リサイクルプラザへ利用申込書を提出してください。申し込みは、利用日の3か月前から受け付けます(先着順)。

教育相談

一番困っているのは...
新学期がスタートして一か月、子ども教育相談センターには、子ども問題について相談に来られる保護者が多く見られます。「学校に行きたくない」「いじめられている」「授業中座っていない」「友達とうまくいかない」と相談内容は様々です。我が子のこんな状態に遭うと親としては、「学校に何か問題があるのでは」「担任の対応が悪いのでは」と考えがちです。しかし、見方を変えると様々な人が生活する学校という社会だからこそ、今までの中で通用していたやり方が通らなくなったり、目立たなかったその子の持っている問題が見えたりしたのだと考えられることもあります。
こんなとき、何よりも大事なことは「一番困っているのは子ども自身なのだ」という認識に立つことです。子どもを置き去りにしたままの大人同士の責任のなすり合いは問題の解決を先延ばしにしてしまいます。学校は子どもにとっての社会、批判的ではなくてはかえって子どもの居場所をなくしてしまうことにもなりません。
それぞれの立場に立つて想像力を働かせてみると「先生も大変だな」とか「いつも子どもの悪いことばかり報告してはいるお母さんもストレスがたまるだろうな」と分かってくるはずですよ。置かれた立場で何ができるか具体的に考え協力していくことが大切です。
●子ども教育相談センター
崇善小学校北側(3616013)

育児相談

仕上げ磨きを嫌がります
●保健センター(34-0311)
ぶり取り、大好きな歌を歌いながら仕上げ磨きをするのも楽しいですよ。一度に磨くのではなく、何度かに分けて磨くのも一つの方法です。毎日の積み重ねが三歳ころになると実を結び、仕上げ磨きを上手にさせてくれるようになるでしょう。

「ごみのないきれいなまち ひらつか」の実現に向け、まちぐるみ大清掃を実施します。自宅の周りの道路や公園をみんなできれいにしましょう。
▷日時 5月22日(日)午前8時~正午(雨の日は5月29日に延期)
※実施・延期などの情報は当日の午前7時から7時15分までの間にFM湘南ナバサ(78.3MHz)でお知らせします。

あなたを声かします

▽問い合わせ先 市民情報・相談課(21-8764)

市民相談

市民相談室(市役所1階) ☎21-8764
◇人権 5月17日(火)、6月7日(火)13時~16時
◇行政 6月6日(月)13時~16時
◇一般法律(予約制) 毎週水・木曜日13時~16時
◇登記・供託(予約制) 毎月第2金曜日13時~16時
◇土地境界・測量 6月10日(金)13時~16時
◇税務(予約制) 毎月第1金曜日13時~16時
◇住宅(新・改築) 5月17日(火)13時~16時
◇下請取引 5月16日(月)13時30分~16時
◇年金・社会保険・労災 6月14日(火)13時~16時
◇外国籍市民 スペイン語相談は毎月第1・3水曜日、ポルトガル語相談は毎月第2・4水曜日。時間はいずれも9時~12時と13時~16時

保健福祉総合相談(市役所南附属庁舎1階) ☎21-8779
◇来所・電話 毎週月~金曜日8時30分~17時
◇許認可届出 5月24日(火)13時~16時
◇建築設計・耐震・バリアフリー 5月16日(月)13時~16時
◇労働(勤労者・事業主対象) 6月3日(金)13時~16時
◇一般市民 毎週月~金曜日8時30分~17時

福祉会館 ☎33-2333
◇法律(予約制) 6月14日(火)13時30分~15時30分
◇生活支援・ボランティア 毎週月~金曜日8時30分~17時
◇母子・家庭児童 毎週月~金曜日9時~16時

保健福祉総合相談(市役所南附属庁舎1階) ☎21-8779
◇来所・電話 毎週月~金曜日8時30分~17時
◇女性のための相談(市役所東附属庁舎2階、男女共同参画推進室) ☎21-9611
◇来所・電話 毎週月~金曜日9時30分~16時
◇ヘルスアップ相談(保健センター) ☎34-0311
◇来所(予約制・生活習慣病などの相談) 5月19日(木)、6月2日(木)の9時30分

子育て支援センター(豊田分行舎) ☎・FAX34-9076
◇子育ての相談・情報提供 月・火・水・金曜日9時30分~16時
消費生活センター(JAビルかながわ2階) ☎21-7530
◇来所・電話 毎週月~金曜日9時30分~12時・13時~16時
障害がある方の相談(市役所南附属庁舎1階・障害福祉課) ☎21-8774
◇手話案内 FAX35-5770 毎週金曜日9時~12時30分
◇精神保健福祉(予約制) 毎週火・木曜日9時~16時
療育相談室(福祉事業センター) ☎・FAX32-2738
◇子どもの発達・発育の相談 毎週月~木曜日10時~15時(来所相談は予約制)

健康福祉

ホームヘルパー養成講習会を開きます

ホームヘルパー二級を目指して受講しませんか。

▽期日 6月13日(月)～7月22日(金)の月・水・金曜日(7月18日(祝)は除く、全17回)と実習4日間

▽時間 午前9時30分～午後4時30分

▽会場 栗原ホーム(立野町31-20)

▽対象 市内にお住まいで資格の取得後にホームヘルパー活動ができる55～65歳の方

▽テキスト代 七千六百円

▽定員 50人(抽選)

▽申し込み方法 生きがい事業団・高齢福祉課(市役所南附属庁舎2階)、公民館、平塚公共職業安定所(松風町2-17)にある募集案内をご覧ください



▽締め切り 5月27日(金) お問い合わせは、生きがい事業団(☎33-23335)へ。

健康教室で元氣な毎日を送りましょう

楽しく学んで、健康な体をつくりましょう。

①いつまでも元氣!!骨と関節(医師・管理栄養士の話) 6月15日(水)午後1時30分～3時

▽会場 旭北公民館

▽定員 30人(先着順)

②2日で学ぶウォーキングの基本 6月17日(金)、7月22日(金)午後1時30分～3時

▽会場 保健センター

▽持ち物 運動しやすい服

装と靴 20人(先着順)

③男の健康台所処世術・初級編 6月25日(土)午前10時～午後2時

▽会場 保健センター

▽定員 30人(先着順)

④ベトベト血液にさよなら(調理実習と管理栄養士の話)

▽日時 6月29日(水)午前10時～午後2時

▽会場 保健センター

▽定員 30人(先着順)

▽持ち物 エプロン・三角布

▽材料費 300円

お申し込みは、①②は電話で、③④は往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して保健センター(〒254-0054 中里34-17・☎34-0311)へ。

がん集団検診の日程に変更があります

広報ひらつか三月十五日号でお知らせした「がん集団検診」の予定に変更があります。

【検診中止】 7月22日(金)に予定していた湘南農協岡崎支所での検診は中止します。

【追加実施】 ①7月28日(木)午前中・湘南農協岡崎支所(胃・大腸がん検診) ②8月17日(水)午前中・みずほ小学校体育館(胃・大腸・子宮・乳がん検診)

▽受診対象者 胃がん・大腸がん：40歳以上の方 子宮がん：20歳以上・平成18年3月31日現在で偶数年齢の女性 乳がん(マンモグラフィ)

●乳がん(マンモグラフィ) 胃がん：40歳以上の方 子宮がん：20歳以上・平成18年3月31日現在で偶数年齢の女性

●子宮がん(子宮頸がん) 20歳以上・平成18年3月31日現在で偶数年齢の女性

●大腸がん(大腸がん) 40歳以上の方

福祉村からこんにちは

地域の縁側



金田福祉村「いちごの会」

昔、どこの家にも縁側という近所の人たちとの語り合いの場がありました。しかし、時代の流れの中で縁側は、次第にその姿を消していききました。今、町内福祉村では、拠点施設で「サロン」を開いているところがあります。ふれあい交流サロン、"拋点サロン"、"拋点サロン"など、地区によって呼び方は様々ですが、それは地域の「縁側」のような場です。

金田福祉村「いちごの会」では、毎週月曜日から金曜日に「ふれあい交流サロン」を開いています。ここには、お年寄りや子育て中の方などが訪れ、お茶を飲みながらボランティアと話し合ったり、来訪者同士でおしゃべりをしたり、くつろぎの時間を過ごしています。

「いちごの会」という愛称は、地区で生産される「イチゴ」と、二期一会から生まれたそうです。かつての縁側のように、「地域の縁側」も出会いと語り合いを大切にしています。

◆福祉政策課(内線2151)

高齢者用など全23戸市営住宅の入居者を募集します

入居を希望する方は、五月十六日(月)から市役所一階案内窓口、建築課(市役所四階)、ひらつかスカイプラザ(MNビル十一階)、公民館でお配りする申込書でお申し込みください(抽選)。

▽受け付け期間 6月6日(月)～8日(水)

▽受け付け場所 市役所D会議室(南附属庁舎2階)

▽入居募集住宅 [65歳以上の高齢者一人用] 公所合戸住宅 1戸

▽一般世帯用 虹ヶ浜住宅 1戸

虹ヶ浜東住宅 2戸

龍ヶ丘住宅 2戸

東中原住宅 3戸

●田村宮の前住宅 2戸 ●岡崎住宅 6戸 ●出縄中谷戸住宅 1戸 ●中上宿住宅 1戸 ●東中原住宅 1戸 ●万田貝塚住宅 2戸 ●岡崎住宅 1戸

▽主な申し込み資格 ①平塚市に1年以上住民登録・外国人登録をしている ②収入が基準内 ③市税などの滞納がない ④20歳以上、または既婚 ⑤夫婦や親子主体の家族

※⑤は一般世帯の資格

▽入居予定日 8月1日(月)

お問い合わせは、建築課(☎21-8784)へ。

放置自転車保管場



平塚駅周辺は自転車放置禁止区域になっています。禁止区域内の放置自転車は、毎日撤去しています。警告シールを取り付け、それでも放置してある場合には、「まとい自転車保管場」へ移動して保管します。

■まとい自転車保管場 保管期間は2か月間です。保管期間経過後の自転車はリサイクルまたは解体処分になります。▷所在地 纏398番地(右図参照) ▷引渡し日時 火・木・土曜日の午後1時～5時(年末年始は除く)

▷受け取りに必要なもの 自転車のかぎ、身分を証明できるもの(自動車運転免許証、学生証など)



市民安全課(内線2255)

外枠の破線で切り取り、市販のポケットアルバムなどに入れて使うと便利です。

ひらつか防災24時

Vol.2 家の中の安全地帯

地震のとき、家の中で一番安全な場所はどこですか。家族が一番長く過ごす部屋を安全地帯にしておけば、地震が来てもあわてて外へ飛び出す必要はありません。

落下物によるけがを避けるため、家具の上など、高いところに物を置かないようにしましょう。また、照明器具は、天井取り付け型のものが落下防止に効果的です。

避難するときのことを考えて、



出入り口は2か所以上あると理想的です。避難路がふさがれてしまうおそれがあるため、部屋や玄関の出入り口付近には、家具や物を置かないようにしましょう。

「自分の安全は、自分で守る」。これが防災の基本です。

◆防災課(☎21-9734)

お子さんと一緒にご参加ください
「わらべうた・手遊びの会」で楽しみましょう
◇問い合わせ先 中央図書館(☎31-0415)

お子さんと一緒に、わらべうたや手遊びなどで楽しく遊みましょう。
▷日時 5月27日(金)午前10時～11時 ▷会場 中央図書館3階会議室
▷対象 未就園のお子さんと保護者 ▷定員 25組(市内在住の方を優先に先着順)
▷指導 平塚童謡の会
▷申し込み方法 5月20日(金)から電話でお申し込みください

情報館

平塚市役所
〒254-8686 浅間町9-1
☎23-1111-35-1111

◆望星丸で海を歩く「海洋少年団」参加者募集

東海大学の海洋調査研修船「望星丸」で伊豆諸島の海を巡りながら、海洋観測などをします。

▽日程 ①事前研修 7月23日(土)②洋上研修 8月6日(土)③事後研修 8月20日(土)
▽対象 市内にお住まいの中学生
▽定員 男女各50人(先着順)
▽参加費 二万円
▽申し込み方法 青少年会館にある申込書に健康保険証のコピーを添えて、直接青少年課(同館内)へ
お問い合わせは、**青少年課**(☎32-7029)へ。

◆「ねがひの竹飾り」七まつり

七まつりの竹飾りに願い事を託してみませんか。so@mb.sch.net.jp)

▽申し込み金 一千元
▽申し込み方法 市役所1階案内窓口、公民館、湘南ひらつか総合案内所(駅ビル)2階2階などにある申込書を、郵送、またはファクスで、湘南ひらつか七まつり実行委員会「ねがいごと竹飾り」係(〒254-0051豊原町2-21・FAX 35-8104)へ
※申込書は市のホームページ「七まつり」のページからもダウンロードできます
▽締め切り 6月17日(金)
お問い合わせは、**商業観光課**(☎35-8107)へ。

◆市民活動講座「団体運営の基礎」を受講しませんか

市民団体のコンサルティングをしている川崎あやさんから、団体運営の方法などを学びます。
▽日時 6月4日(土)午後2時~4時30分
▽会場 市民活動センター(平塚駅南口Jビルかながわ2階)
▽対象 市民活動団体のメンバーや活動に関心のある方
▽定員 50人(先着順)
お申し込みは、電話、ファクス、Eメールで**市民活動センター**(☎21-7517・FAX 22-3701・E-mail: so@mb.sch.net.jp)へ

◆公共下水道への接続工事はお早め

この区域に建築物を所有している方は、期限内に排水設備などを設置し、公共下水道に接続してください。

▽処理開始区域 出縄、入野、寺田縄、岡崎、北豊田の各一部区域
▽設備の設置期限 平成20年4月30日
水洗化工事費用などの貸し付けあつせんや助成制度があります。また、所有者の異なる建物からの排水のため私道内に共同排水設備を設ける場合、費用を助成します。
お問い合わせは、**下水道総務課**(☎21-8785)へ。

◆女性防災コミュニティ講座の受講者を募集します

いざというときのために、消火器の使い方や応急手当の方法などを学びませんか。
▽期日 平成18年3月までの平日の午前中、全8回
※初回は6月23日(木)午前10時~正午
▽会場 消防屋内訓練室(消防舎2階)
▽対象 市内にお住まいの女性

◆行政相談委員が決まりました

みなさんから受けた意見を国などの行政機関に伝える行政相談委員として、次の方が委嘱されました。
▽秋山佳彦さん(錦町)、松尾和代さん(立野町)、森田健さん(黒部丘)、出縄智子さん(万田)、内田武功さん(夕陽ヶ丘)
※相談日などは、四面「行政相談」をご覧ください
お問い合わせは、**市民情報相談課**(☎21-8764)へ。

◆今年の夏は浴衣で「青年ゆかた教室」

浴衣の着付けを習ってみませんか。
▽日時 6月7日・14日・21日・28日の火曜日、午後7時~9時
▽会場 青少年会館
▽講師 菊池典子さん(全日本着物コンサルタント協会会員)
▽対象 市内にお住まい、お勤め、通学の18~30歳の方
▽定員 15人(先着順)
▽持ち物 浴衣、半幅帯、腰ひも、下着など
お申し込みは、**青少年会館**(☎32-7029)へ。

◆環境事業センターのダイオキシン類の測定結果

環境事業センターで排出するガスに含まれるダイオキシン類を測定した結果、基準値以内でした。
▽測定結果(平成16年度) 最大値0.93・最小値0.23
※規制基準値は1.0以下、単位はng-TEQ/m³
お問い合わせは、**環境事業センター**(☎55-6615)へ。

◆環境業務課

◆図書館、美術館協議会の市民委員を募集します

図書館、美術館の運営を協議する委員を募集します。
▽応募資格(共通) 次の①④に該当する方
①市内に1年以上在住
②委嘱時に18~75歳
③ほかの附属機関(審議会など)の委員ではない
④平日の会議に出席できる
▽募集人数 各1人(選考)
▽任期 8月1日~平成19年7月31日
▽開催予定 年2~3回
▽報酬 一万一千三百円
▽応募方法 図書館、美術館、市役所1階案内窓口にある応募用紙を各館へ
※応募用紙は図書館、美術館のホームページからダウンロードできます
【図書館協議会】
図書館を利用する方が対象です。
▽締め切り 6月15日(水)
▽問い合わせ先 中央図書館(☎31-0415)
【美術館協議会】
美術と美術館に関心や知識がある方が対象です。
▽締め切り 5月31日(火)
▽問い合わせ先 美術館(☎35-2111)

◆ご家族でどうぞ「音楽影絵劇ピーター・パン」

ピアノ・チェロ・バイオリンによるコンサートと影絵劇をお楽しみください。
▽日時 7月27日(水)午後2時開演
▽会場 市民センター
▽入場料 500円(全席自由)
※チケットは、市民センター、山野楽器平塚ラスカ店、ヨネザワ楽器、中央公民館内くすの木、横田書店、花水書店で販売中です
お問い合わせは、**文化財団**(☎32-2267)へ。

◆5月納期の市税・手数料

- 固定資産税 (第1期)
- 軽自動車税 (第1期)
- 清掃し尿従量手数料 (第2期)

◆納期最終日 5月31日(火)

納付には便利な口座振替をご利用ください。預(貯)金通帳と届け出印をお持ちになり、市役所1階5番窓口、金融機関、郵便局でお申し込みください。

☎ 市税総務課 (☎21-8769)

「ひらつか天城山荘」空き状況

6月1日から19日まで、天城ほたる祭りを開催します。ぜひ、お越しください。

ひらつか天城山荘
静岡県伊豆市上船原1120-1
☎ 0558-87-1050
FAX 0558-87-0557

*4か月前からご予約いただけます
*5,820円(一般室・大人・1泊2食税込み)からご利用いただけます

X印 満室 △印 早めに申し込みを ○印 まだ余裕がある 休印 休館日 (平成17年5月10日現在)

6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	祝	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	X	○	○	○	○	○	X	X	X	X	X	○	△	

☑最新の空き状況はホームページから。http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/koryu/amagi.htm

感動のドラマは 平塚競技場で

燃える! 湘南ベルマーレ

一緒に勝利を呼び込もう!

5月21日(土) 湘南 vs 札幌 平塚競技場 14:00~

6月4日(土) 湘南 vs 福岡 平塚競技場 19:00~

◇主なチケット販売所
■梅屋(本館1階)
■総合公園管理事務所
■サクラ書店各店
■神奈中駅前サービスセンター

◇座席・前売り料金
指定席 3,500円
自由席(大人) 2,000円
自由席(小学生~高校生) 700円
ファミリー席(大人1人+小学生~高校生1人) 2,200円

☆65歳以上の方は無料で自由席に入れます。運転免許証など、年齢を証明できるものをお持ちください。

花巻で友達をつくろう

参加者募集 友好都市少年少女交流キャンプ

◇申し込み先 交流親善課 (☎25-2520)

▷日時 7月30日(土)~8月1日(月) ▷対象 市内にお住まいの小学校5・6年生
▷定員 男女各18人(抽選) ▷参加費 21,000円
▷申し込み方法 小学校で配布する申込書を交流親善課(〒254-0031天沼7-8・松原分庁舎内)へ郵送してください ▷締め切り 5月31日(火)
※ホームページからも申し込みます http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/koryu/

こちらぞみZERO情報局

No.2 どうしたらいい? 使い終わった家電製品

「家電リサイクル法」が施行されて5年が経ちました。これは、不用になった特定の家電製品から有用な部分や材料をリサイクルすることで廃棄物を減らし、資源の有効利用を進めるための法律で、エアコン、ブラウン管式テレビ、冷蔵庫(冷凍庫)、洗濯機が対象です。

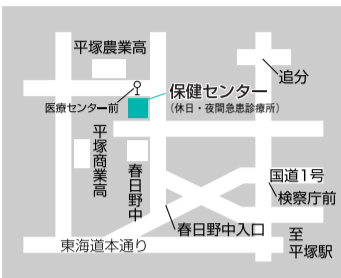
これらの家電製品は、「家電リサイクル券」を購入することで買ったお店か、新たに買い換えをするお店に有料で引き取ってもらい、メーカーがリサイクルをします。また、買ったお店が廃業していたり、遠方で引き渡しが困難だったりする場合に限り、臨時ごみとして市が回収しています。

家電リサイクル法を施行してから、リサイクルされる廃家電の数は着実に増えていきます。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」が改正され、不法投棄が厳しく処罰されるようになったこともあり、市内では、多発していた家電の不法投棄が減るなどの効果が出てきています。

今後は、そのほかの家電製品についてもリサイクルの方法を考え、ごみゼロに向けて進んで行くことが大切です。

◆環境業務課 (☎21-8796)

赤ちゃんの健康メモ



保健センター
・中里34-17
・☎34-0311

バス 平塚駅北口⑤番線から諏訪町・農業高校経由市民病院行き、「医療センター前」下車、大人片道170円 ※同番線からの湘南日向岡行き、東海大学行き、金田公民館行きも停車します。

6月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

【前期 妊娠6か月までの方】

- 6日(月)午後1時30分～3時15分、歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 13日(月)午前10時～午後2時、調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養〈予約制〉

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 20日(月)午後1時30分～3時15分、お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 24日(金)午後1時30分～3時30分、赤ちゃんのおふる

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康

管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。

◇受け付け 毎週水曜日午前9時30分～10時30分

【にここ相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 8日(水)・22日(水)午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【個別健康診査】

医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象(満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象(満8か月～11か月未満)

【集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。

◇1歳6か月～1歳7か月児対象

- 7日15年11月1日～10日生
- 14日15年11月11日～20日生
- 21日15年11月21日～30日生

◇3歳2か月児対象

- 2日14年4月1日～10日生
- 9日14年4月11日～20日生
- 16日14年4月21日～30日生

【歯科健康診査〈予約制〉】

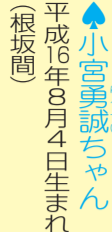
歯の健康診査や相談、歯みがき実習など。

◇2歳1か月児対象

- 8日(水)午後1時30分～2時30分



伊東遼馬ちゃん
平成16年8月31日生まれ
(新町)



小宮勇誠ちゃん
平成16年8月4日生まれ
(根坂間)



飯野風花ちゃん
平成16年6月21日生まれ
(田村二丁目)

赤ちゃんのステージ

応募方法 カラー写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・性別・住所・電話番号を記入し、広報課「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町

9-1)へ。対象は市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん。締め切りは前月の20日(抽選)。応募は1回あたり1通まで。今回の応募は38人。



川島碧泉ちゃん
平成16年11月25日生まれ
(西真土三丁目)



薄井光介ちゃん
平成16年5月20日生まれ
(真田)



藤間海斗ちゃん
平成17年2月21日生まれ
(桜ヶ丘)

★応募写真は平塚市ホームページ「広報ひらつか」のコーナーでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください。

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【すくすく子育て教室】

5～6か月児対象。赤ちゃんの健康管理のアドバイス・遊び方など。

- 1日(水)午後1時30分～3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児対象。

- 2日(木)午前10時～11時

【のびのびキッズ2歳児教室】

2歳児対象。時間は午前10時30分～11時30分です。

- 10日(金)楽しい食事と好き嫌い
- 17日(金)むし歯予防とブラッシング実習

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

- 3～5か月児対象、23日(木)午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

- 7～8か月児対象、3日(金)・17日(金)午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

- 9～12か月児対象、9日(木)午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

- 1歳1か月～1歳5か月児対象、28日(火)午前10時30分～11時30分

ひらつか図鑑

●第14回●
ソウシチョウ

岩肌のコケをついばむソウシチョウ(岡根武彦さん撮影/清川村宮ヶ瀬にて)



森林に住む色鮮やかな鳥

スズメより一回り大きめの体に五色の羽毛をまとったソウシチョウ(相思鳥)に出会うと、「こんな派手な鳥が野外にいるの?」とだれでもびっくりしてしまうでしょう。見かけから想像できるように、この鳥は野鳥ではなく、中国原産の飼育鳥です。しかし、飼われていたものが逃げ出し、野生化し、今では本州から九州の広い範囲で見られ、数も非常に多くなっています。外来生物は、どちらかというと都市部から人里にかけて多いのですが、ソウシチョウの場合は、山地、それも下生えにササの茂った落葉樹林に好んで住みます。つまり、自然度の高い森林に入って優占種になるので、在来の野鳥への影響が懸念

されています。県内でも箱根や丹沢の山地でよく見かけるようになっており、秋や冬には丘陵地に下ってきます。この鳥が、平塚で初めて記録されたのは一九九六年十一月のことでした。博物館の庭に七羽の群れが現れ、「キョロキョロ…」などとにぎやかに鳴いてから、飛び去っていききました。その後も、吉沢や土屋でしばしば声が聞こえたり姿が見られたりしています。今まで見つかったのは、秋から冬でしたが、これから数が増えれば、春や夏の繁殖期にも観察されるかもしれません。市内で、この鳥を見かけた方はぜひ、博物館までお知らせください。また、吉沢で見つかったソウシチョウの剥製標本を五月十五日から一か月間、博物館で展示します。ぜひ、実物をご覧ください。▽担当 博物館(☎33-5111)

上手に風をつかまえて

横内の家紋凧

長男が生まれると、元気で丈夫に育つようにと願いを込め、初節句にその子の名前と家紋を入れた凧を上げる習慣がある。五月五日、横内公民館の東側でその家紋凧を上げる会が開かれた。「最近じゃ女の子の名前も書くし、次男、三男の名前だつて書くよ。みんな元気に育つてほしいね」。時代とともに変わってきた家紋凧の話聞きながら、気まぐれな風を待つ。わずかな風でも何度も凧を上げてみる。うまく上がらなければ、手元に引き寄せて修正し、次のチャンスに備える。幾度となく繰り返されるそんな光景は、親が幼い子を新たな世界へ送り出す姿にどこか似ている。幼稚園、小学校、近所の遊び場…。不安や心配が多い社会の中で、家庭や地域も彼らが飛び立つための風を探している。見上げれば、空を舞ういくつもの凧。しっかりと糸を握る人たちのやさしい眼差しが印象的だった。(広報課◎)

平塚写真スケッチ

